

## 令和6年度 第4回 教育研究評議会報

日 時 令和6年7月23日(火) 14:00~16:48

\* 審議に先立ち、前回開催の教育研究評議会議事要旨案について確認があり、原案どおり承認された。

### 審議事項

#### 1. 基幹教員制度の適用について

木暮理事から、資料に基づき説明があり、改正大学設置基準(R4.10)により、大学において基幹教員制度を適用する場合には、一部の組織(学部・学科等)で改組を行う場合でも、必ず、大学の全部の学部において一斉に当該規定を適用する必要があるとの説明があった。また、学長から、令和7年4月1日からの本学医学部医学科の臨時定員増(地域枠)の申請にあたり、本学における基幹教員制度の適用について大学・学部での議論・選択の余地はないものと考えろという説明がなされ、そのことが確認された。

なお、評議員から、制度適用後の基幹教員の役割や制度適用のあり方・責任等を明確する必要があるとの意見があり、西田学長から、丁寧に対応していきたい旨の発言があった。また、評議員から、基幹教員となるクロスアポイントメント教員や任期付き教員を雇用する予算を外部資金から充てること等について質問があり、西田学長からは、現行の制度で可能なことを検証し、必要に応じ制度の拡張を図るなど今後の議論が必要となる旨発言があった。

#### 2. 琉球大学における主要授業科目について

石原理事から、資料に基づき提案説明があった。原案どおり承認された。

なお、評議員から、基幹教員とならない専任教員の取扱い等について懸念する意見があり、西田学長から、学部に応じた丁寧な議論が必要である旨、発言があった。

#### 3. 琉球大学における修学の支援に関する規則の一部改正について(案)

石原理事から、資料に基づき提案説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。

### 報告事項

#### 1. 全学教員人事委員会報告について(令和6年7月9日)

木暮理事から、資料に基づき報告があった。

#### 2. 国立大学法人琉球大学、日産自動車株式会社、琉球日産株式会社との脱炭素社会に向けた産学連携協定締結について

木暮理事から、資料に基づき報告があった。

#### 3. 令和6年度琉球大学修学支援基金(7月期)に係る寄附募集について

石原理事から、資料に基づく説明と協力依頼があった。

#### 4. 令和6年度「地域共創型学生プロジェクト(ちゅらプロ)」の採択について

福治理事から、資料に基づき報告があった。

#### 5. 令和6年度 戦略的地域連携推進経費「地域協働プロジェクト推進事業」の採択について

福治理事から、資料に基づき報告があった。

#### 6. 令和6年度次世代科学技術チャレンジプログラム(STELLA)採択について

福治理事から、資料に基づき報告があった。

#### 7. 琉球大学・名桜大学・県立芸術大学共同科目「SDGsと沖縄の未来探求」の成果発表会の開催について

和田副理事から、資料に基づく説明と、周知への協力依頼があった。

#### 8. 統合ID管理システムの導入について

大城理事及び仲地情報基盤統括センター副センター長から、資料に基づき、統合ID管理システムを導入し、業務効率化、業務システムの連携、アカウント管理の省力化及びユーザー利便性の向上を図っていく予定である旨説明があった。

評議員から、科目等履修生や英語学習アドバイザーも利用できるようにしていただきたい旨、意見があり、岡崎副理事から補足説明があった。また、仲地副センター長から、導入にあたっては細かい点について調整していく必要がある旨、発言があった。

#### 9. 令和6年度第1回教育研究評議会における報告について

木暮理事から、報告があった。